

## 学校情報

### ①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
東京医療秘書福祉 専門学校	昭和61年3月31日	増田 泰明	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6936
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	屋間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき医療秘書、歯科助手並びに介護福祉士として医療、歯科医療及び福祉に従事しようとする者に必要な知識技能を教授し、明日の医療界、歯科医療界、福祉界、ビジネス界を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	<a href="http://www.sanko.ac.jp/about/history/">http://www.sanko.ac.jp/about/history/</a>		

### ②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
介護福祉科	2年	40人	80人
医療事務科	1年	120人	120人
医療秘書科	2年	120人	240人
医療AI科	2年	40人	80人
医療保育科	3年	40人	120人
診療情報管理士科	3年	40人	120人
くすりアドバイザー科	2年	40人	80人
歯科アシスタント科	1年	40人	40人

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/curriculum.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/curriculum.pdf</a>

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
介護福祉科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/care_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/care_01.pdf</a>
	2年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/care_02.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/care_02.pdf</a>
医療事務科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/office_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/office_01.pdf</a>
医療秘書科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/medical_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/medical_01.pdf</a>
	2年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/medical_02.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/medical_02.pdf</a>
医療AI科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/ai_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/ai_01.pdf</a>
医療保育科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/childcare_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/childcare_01.pdf</a>
	2年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/childcare_02.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/childcare_02.pdf</a>
	3年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/childcare_03.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/childcare_03.pdf</a>
診療情報管理士科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/healthinfo_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/healthinfo_01.pdf</a>
	2年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/healthinfo_02.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/healthinfo_02.pdf</a>
	3年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/healthinfo_03.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/healthinfo_03.pdf</a>
くすりアドバイザー科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/drug_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/drug_01.pdf</a>
	2年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/drug_02.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/drug_02.pdf</a>
歯科アシスタント科	1年	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/dental.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/dental.pdf</a>

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法	
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごと）に一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。	

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
介護福祉科	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活歴や価値観が異なる相手の立場に立って共感でき、円滑なコミュニケーション力を持ち合わせた思いやりのある介護福祉士</li> <li>生活の連続性を捉え、科学的な分析を以て、尊厳のある暮らしと自立を支えることができる介護福祉士</li> <li>多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解し、リーダーシップをとることができる介護福祉士</li> <li>人権擁護の視点、職業倫理を身に付けた介護福祉士</li> </ul>
医療事務科	医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する
医療秘書科	医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する
医療AI科	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する</li> <li>ITパスポート・情報セキュリティマネジメントの国家資格を保持し、医療現場で生かせる知識を有する</li> </ul>
診療情報管理士科	<ul style="list-style-type: none"> <li>即戦力の医療事務員として、病院・クリニックにおいて、受付対応・看護補助者・医師事務作業補助者ができる知識を有する。</li> <li>診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、高度なパソコンスキルを有する。</li> <li>高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。</li> </ul>
医療保育科	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士・幼稚園教諭の国家資格を保持し、保育・医療の現場において即戦力となる知識・技術を有する。</li> <li>社会人として必要なコミュニケーション能力を有し、子ども保護者、同僚などの他者や社会と良好な関係を築く力を有する。</li> </ul>
くすりアドバイザー科	登録販売者資格を取得し、ドラッグストア・薬局・薬店等、薬業界において、即戦力としてお客様・患者様対応が出来る知識・技術を有する
歯科アシスタント科	歯科助手、歯科医療事務の知識・技術を活かし、お客様、患者様の対応ができる。歯科医院において即戦力となる。

<取得可能な資格について>

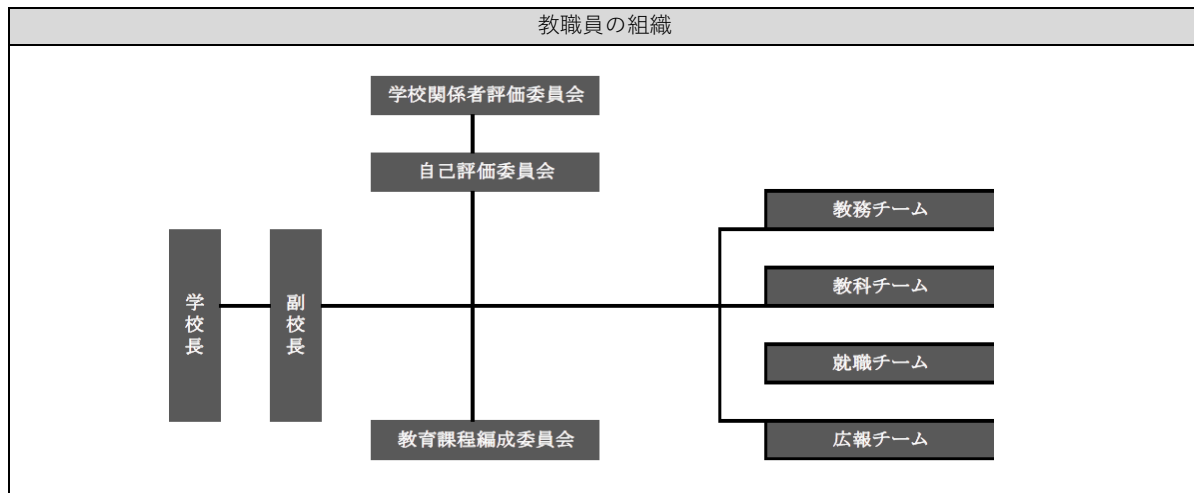
取得可能な資格	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/jobdata/skill_introduction.shtml">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/jobdata/skill_introduction.shtml</a>
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/jobdata/jobdata.shtml">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/jobdata/jobdata.shtml</a>
------	---

### ③教職員

専任教員	21
兼任教員	39
事務職員	3



#### <教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
管 千里	医療事務 歯科事務	(財)日本医療保険事務協会認定診療報酬請求事務能力認定試験 日本歯科助手協会認定歯科助手検定1級
古澤 弘江	医療事務 診療情報管理	(財)日本医療保険事務協会認定診療報酬請求事務能力認定試験 日本病院会 診療情報管理士
岡山 勝子	介護福祉	正看護師、介護支援専門員
成田 幸恵	保育	幼稚園教諭二種免許、保育士

④キャリア教育・実践的職業教育

<p>キャリア教育への取組</p>	<p><a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/jobdata/support.shtml">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/jobdata/support.shtml</a></p> <p>&lt;介護福祉科1年 介護実習Ⅰ（施設）&gt;                  事業所・施設等における介護の実際を計36日間の実習で学ぶ。介護の実体験を通して人間の尊厳や介護に必要なからだのしくみなどの学習内容を統合させて、介護とは何かを理解・再確認し、それを実践する基礎的能力を習得する学習とすることを目的とする。                  学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後には振り返りを実施し、2年生の実習・就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p> <p>&lt;介護福祉科2年 介護実習Ⅱ&gt;                  事業所・施設等における介護の実際を計24日間の実習で学ぶ。介護の実体験を通して人間の尊厳や介護に必要なからだのしくみなどの学習内容を統合させて、介護とは何かを理解・再確認し、それを実践する基礎的能力を習得する学習とすることを目的とする。                  学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後には実習報告会を実施し、2年生の実習・就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>
<p>実習実技への取組</p>	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>&lt;医療秘書科1年 医療機関実習Ⅰ&gt;                  1週間の体験実習を行う。早期に医療機関の現場を知ることで、学内の学習以外にも必要な知識・力があるということを理解する。また、自分たちが将来進むべき業界の理解と今後身につけるべき知識を理解し、今後の学習につなげることを目的とする。                  学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後には振り返りを実施し、2年生の実習・就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p> <p>&lt;医療秘書科2年 医療機関実習Ⅱ&gt;                  3週間の体験実習を行う。医療機関の現場を知ることで、学内の学習以外にも必要な知識・力があるということを理解する。自分たちが将来進むべき業界の理解と今後身につけるべき知識を理解し、今後の就職・学習につなげることを目的とする。                  学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>
<p>実習実技への取組</p>	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>&lt;医療AI科2年 医療機関実習Ⅱ&gt;                  3週間の体験実習を行う。医療機関の現場を知ることで、学内の学習以外にも必要な知識・力があるということを理解する。自分たちが将来進むべき業界の理解と今後身につけるべき知識を理解し、今後の就職・学習につなげることを目的とする。                  学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p> <p>&lt;診療情報管理士科2年 診療情報管理士病院実習&gt;                  3週間の体験実習を行う。医療機関の現場を知ることで、学内の学習以外にも必要な知識・力があるということを理解する。また、自分たちが将来進むべき業界の理解と今後身につけるべき知識を理解し、今後の就職・学習につなげることを目的とする。                  学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>

<医療保育科2年 保育実習Ⅰ（保育所）>

保育所における実習（2週間・10日間以上）

乳幼児への理解を深めるとともに、保育所に機能とそこでの保育士の職務について学ぶために、保育所の生活に参加することを目的とする。

学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

<医療保育科2年 教育実習Ⅰ>

幼稚園における実習（2週間・10日間以上）

観察実習を通して幼稚園における子どもの姿や教師の役割について理解することを目的とする。

学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

<医療保育科3年 保育実習Ⅱ（保育所）>

保育所における実習（2週間・10日間以上）

保育所の保育を実践し、保育士として必要な資質・能力・技術を習得する。また、家庭と地域の生活実態にふれて、子ども家庭福祉ニーズに対する理解力、判断力を養うとともに、子育てを支援するために必要とされる能力を養うことを目的とする。

学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

<医療保育科3年 幼稚園実習Ⅱ>

幼稚園における実習（2週間・10日間以上）

幼稚園における子どもの姿や教師の役割について理解した上で、部分実習および責任実習を行うことを目的とする。

学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

<医療保育科3年 保育実習Ⅰ（施設）>

施設における実習（2週間・10日間以上）

児童福祉施設や障害者施設で、原則として2週間の宿泊または通所実習を行い、保育士として必要な基礎的な子どもや施設利用者に対する理解を深めることを目的とする。

学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

	<p>&lt;くすりアドバイザー科1年 インターンシップ実習Ⅰ&gt;          &lt;くすりアドバイザー科2年 インターンシップ実習Ⅱ&gt;</p> <p>登録販売者資格取得にあたり必要な実務経験（月80時間×24か月）を積むため、また、実習を通して、登録販売者に必要な接遇や技術を実習を通して学ぶことを目的とする。</p> <p>。長期に渡る実習のため、担当教員と実習先企業が密に連携を図り、訪問や課題発見等のケアを行っていく。2年次後期に実習先から取り組みに関する評価をもらい、学んだことについて論文として提出するしている。</p> <p>&lt;歯科アシスタント科1年 臨床実習&gt;</p> <p>2週間の体験実習を行う。学校で学んだ事を、現場で実践する。また実習を行う事により、学内の学習以外にも必要な知識や技術があるということを理解する。また、業界の理解と今後身につけるべき知識を理解し、今後の就職・学習につなげることを目的とする。</p> <p>学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていき、就職に向けて、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>
--	---

#### ⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/schoolguide/year.shtml">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/schoolguide/year.shtml</a>
------	---

#### ⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
<p>担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。</p> <p>また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。</p>

#### ⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/tokyo-med/guideline_2020/guideline_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/tokyo-med/guideline_2020/guideline_01.pdf</a>
就学支援	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/tokyo-med/guideline_2020/guideline_07.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/tokyo-med/guideline_2020/guideline_07.pdf</a>

#### ⑧学校の財務

事業報告書	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf</a>
-------	---

#### ⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisyu/tokyo-med.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisyu/tokyo-med.pdf</a>
----------------	---

#### ⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	<a href="https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/yoshiki.pdf">https://www.sanko.ac.jp/tokyo-med/pdf/yoshiki.pdf</a>
--------	---